

小規模企業景気動向調査

[平成28年9月期調査]

～業種により明暗が分かれたものの、全体としては低迷が続く小規模企業景況～

2016年10月25日
全国商工会連合会

<調査概要>

調査対象：全国約300商工会の経営指導員

調査時点：2016年9月末

調査方法：対象商工会経営指導員による調査票への選択記入式

<産業全体> ◇…業種により明暗が分かれたものの、全体としては低迷が続く小規模企業景況…◇

9月期の小規模企業景気動向調査では、産業全体の業況DI(景気動向指数・前年同月比)は不変となった。項目別においては、売上額DIは小幅悪化、採算DIと資金繰りDIはわずかな悪化となった。製造業及び建設業が全項目で前月比プラスに転じる一方、小売業、サービス業は全項目がマイナスとなり、業種により明暗が分かれた。経営指導員からは、熊本地震の影響からの回復やプレミアム商品券の発行による消費喚起が若干の影響を与えている一方で、台風による天候不順が食料品を高騰させ、小売業の仕入れに影響を与えていると報告があった。

<製造業> ◇…自動車関連や水産品で好調となるも、円高等の影響でわずかな改善に留まった製造業…◇

製造業の業況DIは、わずかな改善となった。項目別に見ると、売上額DI、採算DI、資金繰りDIとも、わずかな改善であった。経営指導員からは、水揚高が大幅増加で好調であった水産食料品製造業や自動車・同附属品製造業において良好であったが、繊維製品製造業では、加工賃が安価な海外にシフトしたり、輸出関連の工作機械等の機械製造業が、大手企業からの発注減により悪化している旨の報告があった。

<建設業> ◇…公共・民間工事に関係なく好転するも、人手不足等により見通しが不透明な建設業…◇

建設業の業況DIは、小幅に改善となった。項目別に見ると、売上額DIは大幅改善、採算及び資金繰りDIは小幅に改善となった。好転材料として、台風や大雨の影響により土砂災害等が発生した地域では、復旧工事が発生していること、民間工事では、リフォーム需要が増えたため受注が増加しており、地域を問わず好況となっている。一方で、仕事は増えてきているのに人手不足で受注できない、台風等の悪天候や長雨による工期延長など、今後の業況見通しは決して芳しくないとの報告があった。

<小売業> ◇…天候不順に伴う衣替え需要の伸び悩みや消費者の購買意欲低下で、悪化の続く小売業…◇

小売業の業況DIは、わずかな悪化となった。項目別においては、売上額DIは大幅な悪化、採算及び資金繰りDIは小幅な悪化となった。悪化材料としては、①天候不順による衣替え需要の伸び悩み、②台風等により青果をはじめとした食料品の高騰により消費者の購買意欲低下に拍車をかけている。また、好転材料として、地域によっては、訪日外国人を相手にしたり、地元資源を活用して海外展開を図るなど独自の取り組みをして利益を確保している。

<サービス業> ◇…旅館・宿泊業や理美容業、運輸業いずれも悪化したサービス業…◇

サービス業の業況DIは、小幅な悪化となった。項目別に見ると、売上額DIは大幅悪化、採算DIで小幅悪化、資金繰りDIで大幅悪化となった。経営指導員からは、台湾等からの訪日外国人が減少したものの、九州ふっこう割の効果で関東・中部・関西等の旅行者が増加したところや、持続化補助金を活用するなどして売上を伸ばしているとの報告があった。一方で、悪化材料としては、今年のシルバーウィークは祝日の並びが悪く、かつ、天候も悪かったため、昨年ほどの活況を帯びなかった。また、運送業者では、燃料は上昇傾向であり、収益に悪影響を及ぼしているとの報告があった。

業種	産業全体			製造業			建設業		
	8月	9月	前月比	8月	9月	前月比	8月	9月	前月比
売上額	▲ 20.9	▲ 23.0	▲ 2.1	▲ 16.5	▲ 14.7	1.8	▲ 19.2	▲ 13.7	5.5
採算	▲ 22.1	▲ 23.3	▲ 1.2	▲ 19.1	▲ 18.6	0.5	▲ 23.9	▲ 21.1	2.8
資金繰り	▲ 17.3	▲ 18.6	▲ 1.3	▲ 16.5	▲ 15.8	0.7	▲ 18.4	▲ 14.8	3.6
業況	▲ 25.1	▲ 25.3	▲ 0.2	▲ 23.6	▲ 22.3	1.3	▲ 21.6	▲ 18.5	3.1

業種	小売業			サービス業		
	8月	9月	前月比	8月	9月	前月比
売上額	▲ 30.0	▲ 37.9	▲ 7.9	▲ 17.8	▲ 25.6	▲ 7.8
採算	▲ 30.0	▲ 33.1	▲ 3.1	▲ 15.5	▲ 20.3	▲ 4.8
資金繰り	▲ 23.4	▲ 27.3	▲ 3.9	▲ 10.8	▲ 16.6	▲ 5.8
業況	▲ 34.2	▲ 35.6	▲ 1.4	▲ 20.8	▲ 24.9	▲ 4.1

注) DI(景気動向指数)は各調査項目について、増加(好転)企業割合から減少(悪化)企業割合を差し引いた値を示す。

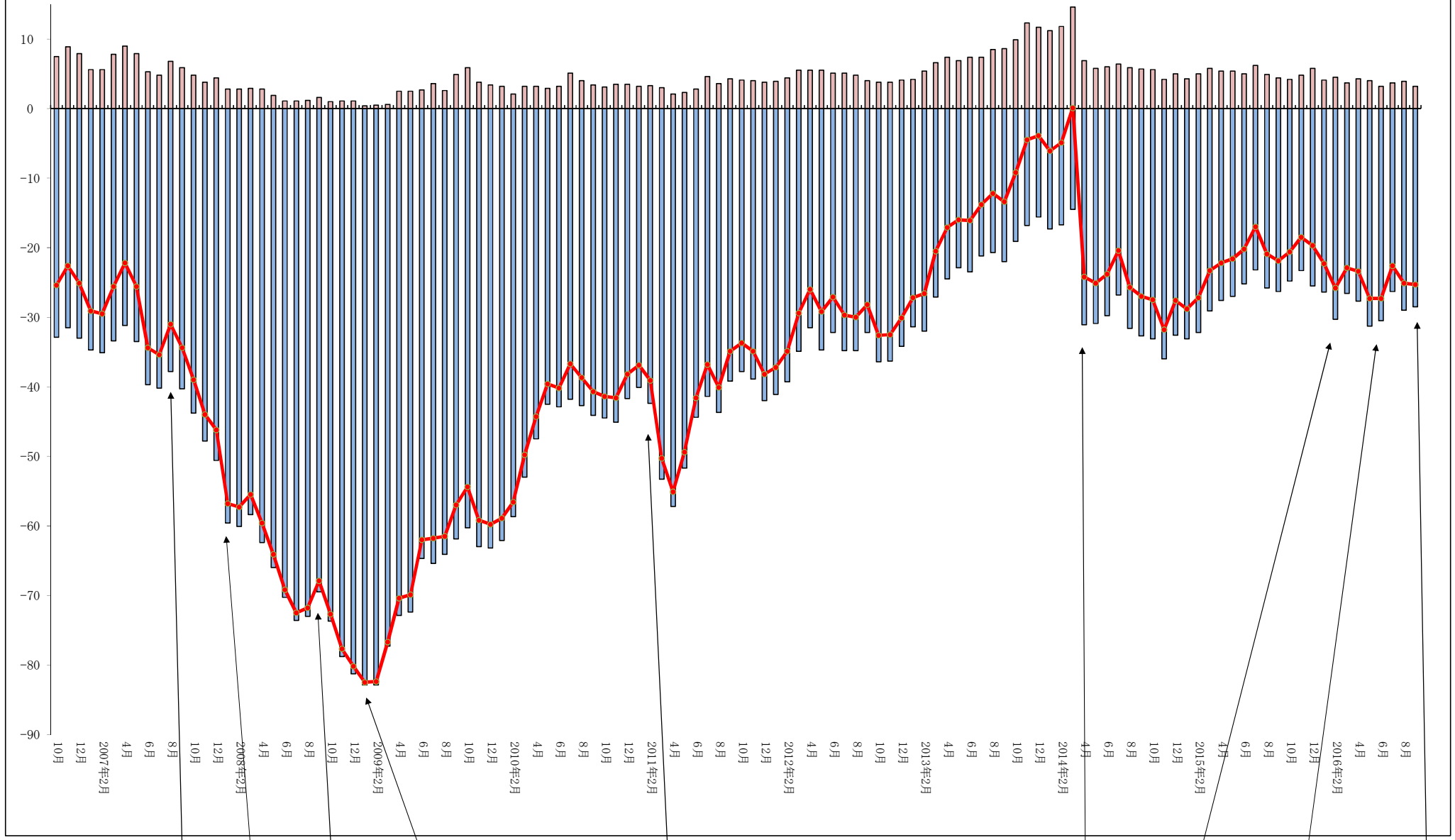
全国商工会連合会 企業環境整備課

〒100-0006 東京都千代田区有楽町1-7-1 有楽町電気ビル北館19F TEL:03-6268-0085 FAX:03-6268-0997 担当:堀内

小規模企業景気動向調査(月次)

産業全体の業況…過去10年のトレンド…

■悪化
■好転
●DI



07年8月9日
BNPパリバ、傘下の3ファ
ンドの償還を一時凍結

08年1月2日
NY原油先物初
の100ドル突破

08年09月15日
リーマン破産
法適用申請

09年1月
調査開始以来最低数値
(-82.5)記録

11年3月
東日本大震災

14年4月
消費税率8%に引
上げ

16年2月16日
日銀マイナス
金利導入

16年6月23日
英国のEU離脱に
関する国民投票

16年/9月
-25.3

小規模企業景気動向調査(9月期)における商工会経営指導員の主なコメント

* コメントについては、経営指導員回答の原文を掲載。

1. 景気全般

<改善傾向を示すコメント>

・熊本地震の影響により観光客数の減少が続いていたが若干の回復が見られる。金融機関の貸し出し態度などについては特に問題なく対応されている。

(佐賀県唐津上場商工会)

・映画「君の名は。」による飛騨の認知度の向上で9月の観光客数が前月までと比べて格段に増えた。その影響はまだ宿泊業のみになっているが、秋のイベントシーズンであることもあり、今後あらわれてくると思われる。

(岐阜県古川町商工会)

・業種により明暗がはっきりしている。当地域の日本政策金融公庫での借り入れ申し込みでは非常に柔軟な対応で融資実行となっており、事業所様からも大変喜ばれている。

(兵庫県上郡町商工会)

・前年度に引き続き、先月から実施のプレミアム付き商品券の発行による消費喚起が若干ではあるが好影響を与えている。

(秋田県白神八峰商工会)

<悪化傾向を示すコメント>

・台風16号による地区内の被害は大きく、特に農業・漁業(養殖)関係の被害が今後の商品不足・価格高騰等市場への影響が懸念される。

(鹿児島県垂水市商工会)

・夏休みも終わり冬物商戦が活発になると思われたが、消費者の消費意欲はそれほどではない。景気がいいと思われる材料に乏しい。金融機関融資も借り換えが増えている。

(茨城県水戸市内原商工会)

・観光関連に持ち直しが見られるが、生産活動は弱含んでおり、全体としては弱い動きが続いている。金融機関の貸出姿勢は不変。

(鹿児島県南九州市商工会)

・野菜の高騰が響いている。食料品小売業の仕入れに影響が出ている。ただ業種によってはリポートが拡大しつつある業種もある。

(埼玉県荒川商工会)

2. 製造業

<改善傾向を示すコメント>

・製造業では自動車部品関連、今夏の好転による季節商品の売上増加など「モノ」の動きが上向いた。引き続き金融機関の貸出姿勢は活発である。

(富山県射水市商工会)

・機械製造業では、ものづくり補助金の影響で受注が活発化し、納品及び回収も素早いいため、資金繰りも改善の方向にある事業者がいる。

(福井県坂井市商工会)

・全般的に良好であるが、特に水産加工業においては、例年に比べ水揚高が大幅に増加したことにより、原魚調達コストが下がった。

(島根県石中央商工会)

・当地区の食料品製造業においては、熊本地震の影響による売上不振が一部の事業所で見られるものの、お茶や経節関連においては、輸出の増加傾向も見られる。

(鹿児島県南九州市商工会)

<悪化傾向を示すコメント>

・金型製造業については元請け会社のトラブルにより製造を中止している事業所もあり、製造品目を変更せざるを得ない状況になっている。

(宮城県遠田商工会)

・食品製造関連の製造業は、台風の影響で野菜の仕入れ価格が上昇した為、前年同月と比べると、仕入単価が上昇傾向にあった。

(岐阜県安八町商工会)

・繊維工業関連の製造業については、海外における加工賃が安い為、今まで比較的多く手がけていたポロニットシャツ等の製造量が減少した。

(愛媛県長浜町商工会)

・製造業は全般的に悪化傾向。特に輸出関連の工作機械等の金属製造業が大手企業からの発注減により悪化している。

(滋賀県瀬田商工会)

3. 建設業

<改善傾向を示すコメント>

・熊本震災復興特需により建設業の中でも設備業等は依然として仕事の依頼が安定しており、堅調に推移している。

(福岡県筑前町商工会)

・9/17の対馬北部での50年に1度の大雨により、一部地域で土砂災害等が発生したため、公共・民間ともに受注が続いている状況。

(長崎県対馬市商工会)

・リフォーム関連の建築業は、受注増加のため休日返上状態になっている。

(群馬県明和町商工会)

・全体としては業況は持ち直している。公共工事は件数は減ったものの、請負金額では前年を上回っているが、相変わらず競争の激化や人手不足の問題を抱えている。

(鹿児島県南九州市商工会)

<悪化傾向を示すコメント>

・住宅関連の建設業はリフォーム関連工事が増えつつあり、売上は増加しているが、仕入値も上がってきており採算性はあまり良くない。

(千葉県鋸南町商工会)

・土木工事関連の建設業は、公共工事の受注が増加して工事高は増加傾向にあるが、技術者や労働者の不足によって受注機会の喪失や人件費上昇による採算性の悪化などが見られる。

(青森県大畑町商工会)

・台風の影響による悪天候、長雨により工期に支障がでる業者も見られた。

(福島県矢吹町商工会)

・公共工事、民間工事ともに低調。今後の業況見通しは決して芳しくない。

(島根県雲南市商工会)

4. 小売業

<改善傾向を示すコメント>

・食品関連の小売業は、学校給食などで利益を確保している状況になっている。

(岐阜県山県市商工会)

・対馬中央部では初となる免税店が開店。本土と異なり、韓国人を中心とした外国人観光客の需要は未だに継続している。

(長崎県対馬市商工会)

・地元の地域資源を活用し、全国である程度の販路を拡大した事業者は、海外展開する動きが出てきている。

(滋賀県甲良町商工会)

・プレミアム付き商品券の効果で若干ではあるが売上が増加傾向にある。

(秋田県白神八峰商工会)

<悪化傾向を示すコメント>

・昨年のプレミアム付商品券で売上が上がった食品小売店、ガソリンスタンド等は昨対で売上減。再度実施の要望

(三重県紀宝町商工会)

・春先から懸念されていたことであるが、主産業である栗菓子の原材料(栗)が熊本や茨城での台風等による収穫

高の減少に伴い価格に響いている事業所も見受けられる。

(長野県小布施町商工会)

・地域内消費の減少傾向が続いており売上は常に前年比割れ状態継続。食品等小売店が一店閉店となった。打

開策少なく厳しい状況。

(北海道小平町商工会)

・残暑が長く続いたためか、秋物を含め衣料品の売り上げは低調。食料品の小売業では、青果をはじめ市場価格

が高い状況が続いている。採算的にも厳しい。

(島根県雲南市商工会)

5. サービス業

<改善傾向を示すコメント>

・観光関連熊本地震の影響で減少傾向であったが、今月は前年並み水準に回復

(鹿児島県屋久島町商工会)

・理容関連のサービス業は、独自色を出している店舗に関して、売上を伸ばしている。

(石川県中能登町商工会)

・旅館・宿泊業については、台湾からの入り込みが落ち込んだものの、九州ふっこう割などの効果で関東・中部・関西

等からの個人客・団体客ともに伸びたことにより持ち直してきている状況。

(鹿児島県南九州市商工会)

・旅館業は、ダム工事関係者の利用が増えており一時的ではあるが昨年より売上増加している。理美容業につい

て、持続化補助金等の利用事業所で売上が昨年度より増加している事業所もある。

(香川県高松市中央商工会)

<悪化傾向を示すコメント>

・天候が雨降りの日が多く、また祝日の並びが昨年よりよくなかったため、観光客数が減少し、宿泊業の業況がやや

悪化している。

(新潟県妙高高原商工会)

・旅館関連のサービス業では、天候不良により宿泊客が減少。さらには、魚介類、野菜類の仕入れ価格が上昇し、

採算が厳しい。

(北海道乙部町商工会)

・旅館関連のサービス業は、9月に入り入込客数が減少している。暦の関係で連休が減少したことも影響している。

洗濯関連のサービス業は、売上微減、資金繰り費は影響ない。

理・美容関連のサービス業は、開業店が多く、客の取り合いになっている。従業員を雇わず、1人または家族のみで

営業している店が多く、小規模で顧客の維持に努めている。

(鳥取県鳥取県中部商工会産業支援センター)

・運送業者は、燃料費は上昇気味であり、収益に影響している。運転手の確保が難しい。飲食業は、野菜の高騰

で、収益を圧迫しているが、価格転嫁もできず対応に苦慮している。

(香川県さぬき市商工会)